2 Windows Home Server を インストールしよう

サーバーとして利用するパソコンの準備ができたら、Windows Home Server をパソコンへインストールします。サーバーとして利用するパソコンに DVD をセットし、インストールを開始しましょう。

●インストール時の注意

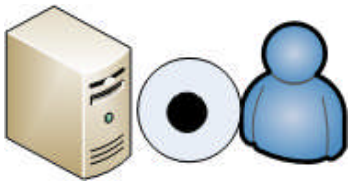
新規インストールを実行するとハードディスクのデータはすべて削除されます。必要なデータが保存されていないかを事前に確認しておきましょう。

●インストールにかかる時間

インストールにかかる時間はパソコンの性能によっても異なりますが、通常は 1 時間程度となります。最初に設定をしておけば、最後の初期設定までは何も操作しなくても自動的にインストールされます。

1. パソコンに DVD をセットする

パソコンの電源を入れ、CD/DVD ドライブに Windows Home Server の DVD-ROM をセットします。



① パソコンの電源を入れる
② ドライブに DVD をセットする

●どのメディア？

Windows Home Server のパッケージには 3 枚のメディアが同梱されています。このうちサーバーのインストールに利用するのは、「サーバーインストール DVD」と記載されているメディアです。

●Windows が起動してしまったら？

パソコンに装着されているハードディスクにすでに Windows がインストールされている場合、電源を入れた後に Windows が起動してしまうことがあります。このような場合は、Windows Home Server のメディアをセット後、Windows を終了させ、パソコンを起動し直します。

Masashi Shimizu shimizu@shimiz.org

2. DVD-ROM からパソコンを起動する

Windows Home Server の DVD-ROM をセット後、パソコンを起動しようとすると「Press any key to boot from CD or DVD....」というメッセージが表示されます。「Shift」キーや「Enter」キーなど、キーボード上のどれか 1 つのキーを押して、DVD-ROM からパソコンを起動しましょう。

① メッセージが表示されたら、キーボードで何かキーを押す。
例 : [Shift] 、[Enter]

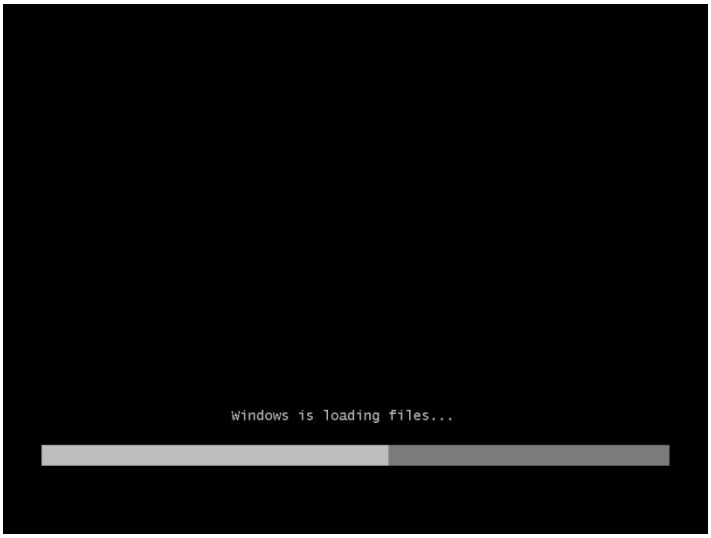
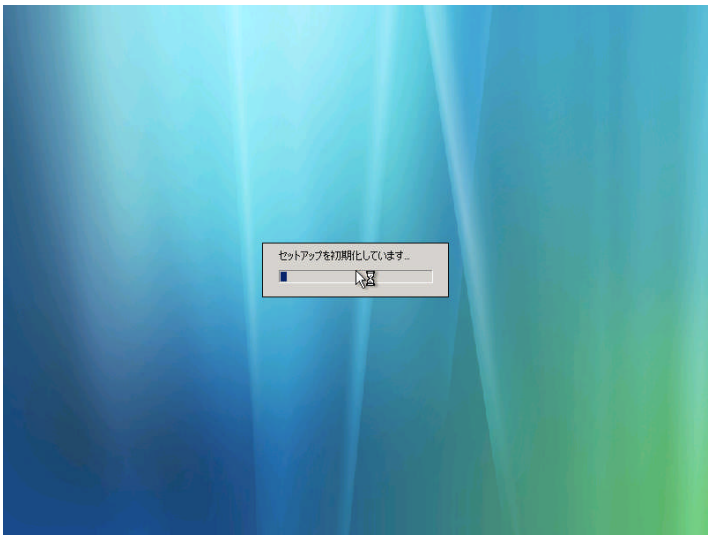
●CD/DVD から起動しないときは

パソコンによっては CD/DVD ドライブから起動させるために BIOS の設定を変更しなければならない場合があります。BIOS の設定は機種によって異なりますので、詳しくはパソコンに付属の取扱説明書を参照してください。

●ハードディスクから起動してしまったときは

メッセージの表示後、一定時間が経過すると、自動的にハードディスクから起動します。このような場合は、パソコンを再起動し、もう一度、画面のメッセージで何かキーを押します。

Masashi Shimizu shimizu@shimiz.org

	② DVD からプログラムが読み込まれる
	③ セットアッププログラムが自動的に起動する

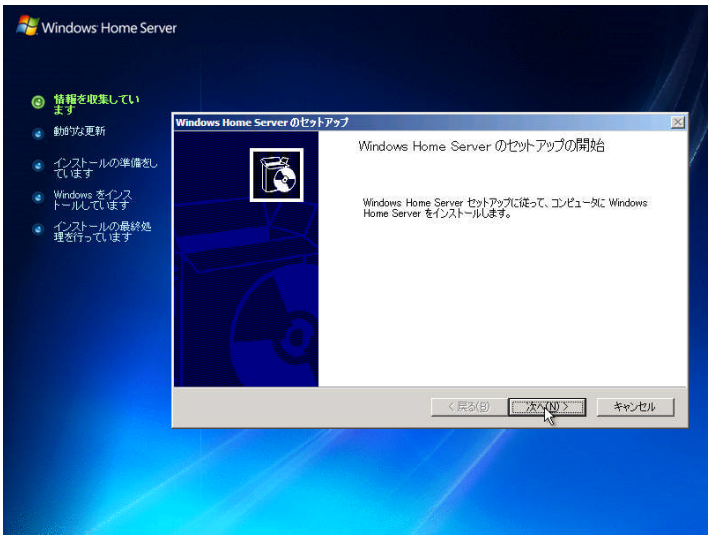
3. セットアップの設定とインストールの実行

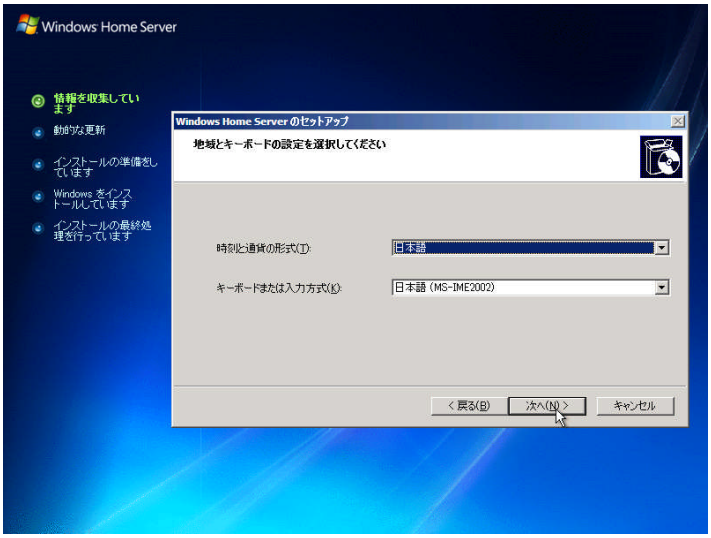
Windows Home Server をパソコンにインストールするためのセットアッププログラムが起動します。インストールのための設定をしていきましょう。インストールの最初では、以下の項目を設定します。

- 言語と入力方式：日本語/MS-IME を選択します。
- ハードディスクのドライバ：通常は必要ありません
- インストール方法：「新規インストール」を選択します。
- ライセンスへの同意：必ず同意します
- プロダクトキーの入力：パッケージ記載のプロダクトキーを入力します。
- サーバー名：標準の「Server」もしくは任意の名前を設定します。

Masashi Shimizu shimizu@shimiz.org

・ハードディスク消去の確認：内容はすべて消去されますので注意しましょう。

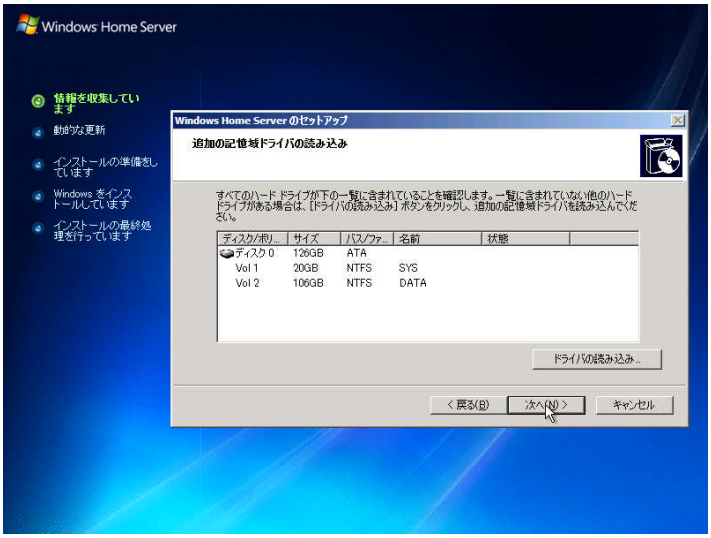
<table>
<tr>
<td> 
</td>
<td>① セットアップ画面が表示される

② 「次へ」をクリックして作業をセットアップに必要な初期設定を開始する</td>
</tr>
<tr>
<td> 
</td>
<td>③ 言語を選択する。通常は標準の「日本語」のままで OK

④ 「キーボードまたは入力方式」は日本語を入力するための設定となる。標準の MS-IME のままでかまわない

⑤ 設定完了後「次へ」をクリック</td>
</tr>
</table>

Masashi Shimizu shimizu@shimiz.org



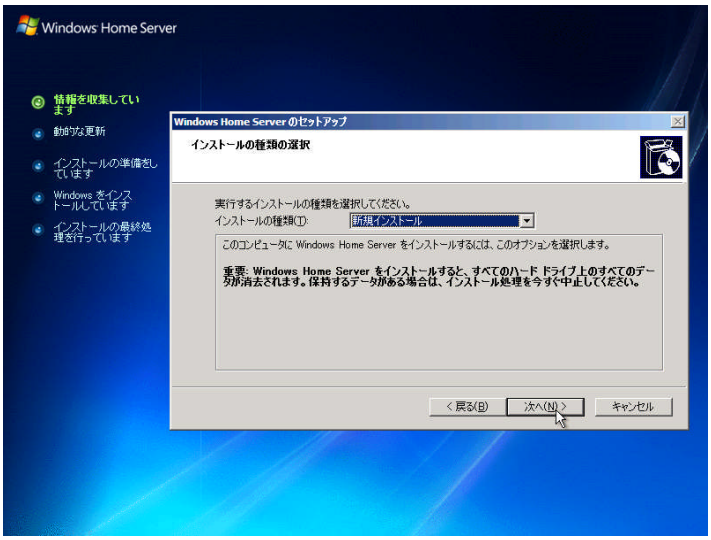
⑥ ハードディスクのドライバを読み込む。特殊な環境以外は標準のドライバでハードディスクが認識されるため、設定は不要。「次へ」をクリックして操作を進める

●どんな場合に設定するの？

ハードディスクが SCSI などの特殊なインターフェイスに接続されている場合、もしくは SATA インターフェイスを利用した RAID 構成を利用している場合は、ドライバを読み込まないとハードディスクを認識できません。あらかじめパソコンメーカーやマザーボードメーカー、周辺機器メーカーなどのホームページから必要なドライバをダウンロードして用意し、「ドライバの読み込み」をクリックして、ドライバを指定しましょう。

●どんなドライバを用意すればいいの？

Windows Home Server は、Windows Server 2003 R2 をベースとした OS です。このため、ドライバは Windows Server 2003（32bit 用）のものを利用します。もしも Windows Server 2003 用のドライバない場合は、Windows XP（32bit 用）のドライバを流用できる場合もあります。



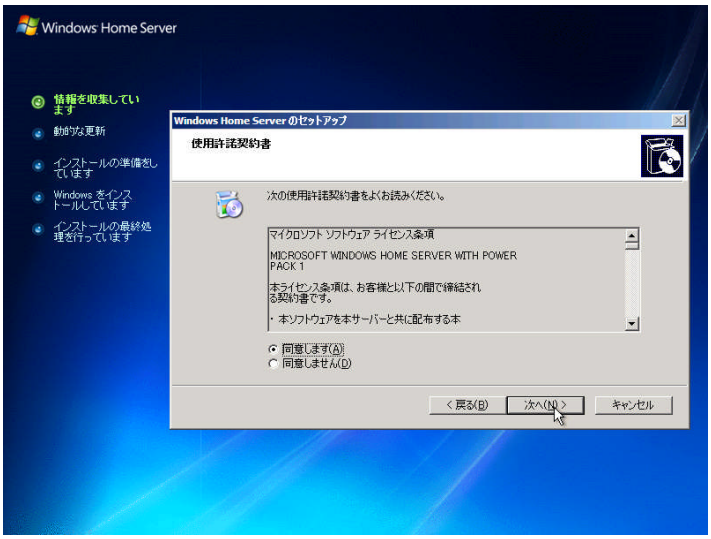
⑦ インストール方法の選択。はじめて Windows Home Server をインストールする場合は「新規インストール」しか選択できないため、そのまま「次へ」をクリックする

●新規インストール以外も選べるの？

以前に Windows Home Server がインストールされていたハードディスクを利用する場合は、「サーバー

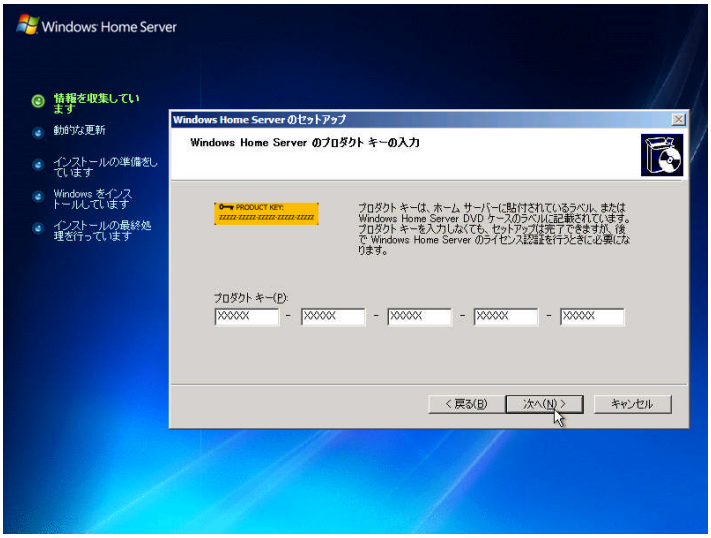
Masashi Shimizu shimizu@shimiz.org

の再インストール」を選択できます。これはトラブルなどで Windows Home Server が起動しなくなったときなどに、データをそのまま残して再インストールするための方法です。詳細な使い方については※を参照してください。



⑧ 使用許諾書（ライセンス契約）に同意する。同意しないとインストールできない。

⑨ 「次へ」をクリック



⑩ プロダクトキーを入力

⑪ 「次へ」をクリック

●プロダクトキーはどこに記載されているの？

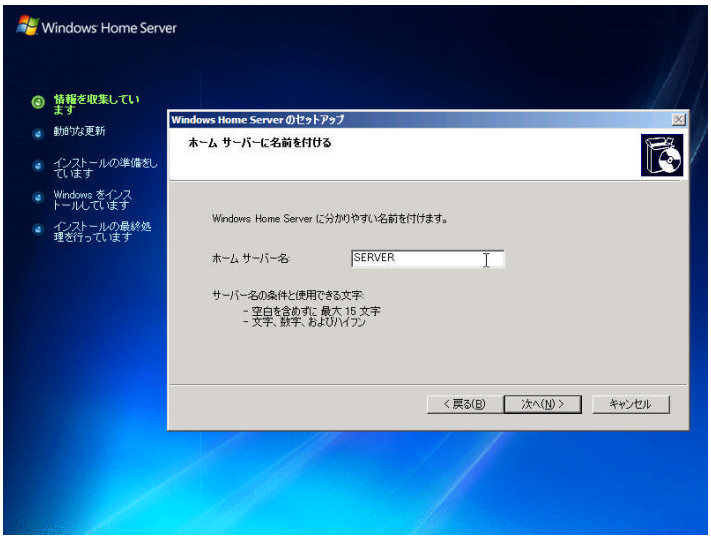
プロダクトキーは DSP 版のパッケージの表面のシールに記載されています。英数字 5 文字を「－（ハイフン）」で5つつないだ合計 25 文字となります。

●プロダクトキーは後から入力することもできる

プロダクトキーは後から入力することもできます。何も入力せずに「次へ」をクリックすることで、インストール後 30 日間利用できます。ただし、30 日経過後はプロダクトキーの入力とライセンス認証を実行しな

Masashi Shimizu shimizu@shimiz.org

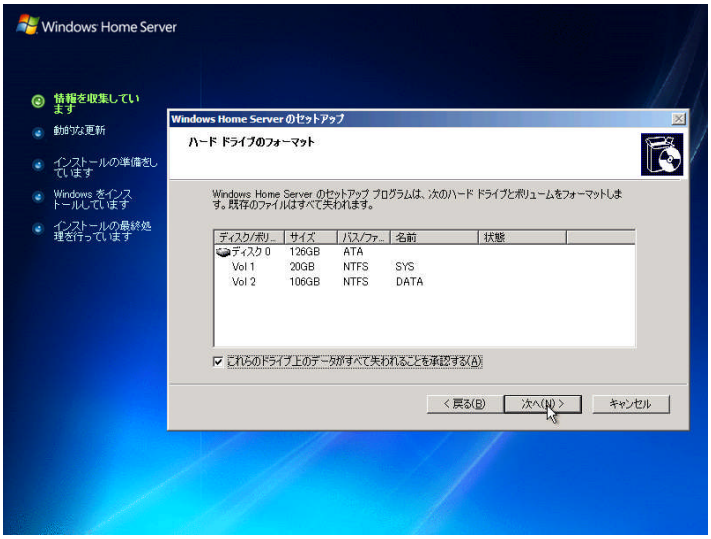
いと Windows Home Server を利用できません。インストール後すみやかに実行しておきましょう。



⑫ サーバー名を指定する。標準のままでかまわないが、任意の名前を設定することも可能

●サーバー名は何に使うの？

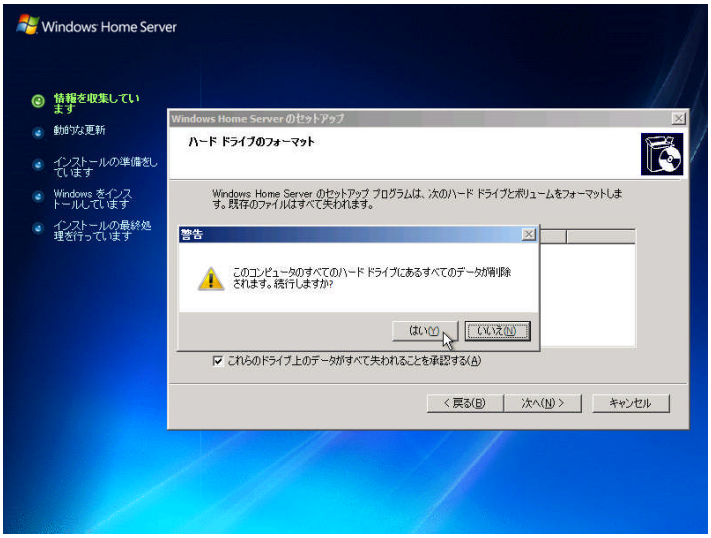
サーバー名はネットワークに接続したパソコンからサーバーを参照するときに指定したり、表示されたりする名前です。任意の名前を設定することもできますが、サーバーであることがすぐにわかるような名前をつけておきましょう。



⑬ ハードディスクの消去に同意する。「これらのドライブ上のデータがすべて失われることを承認する」にチェックをつける。

⑭ 「次へ」をクリックする

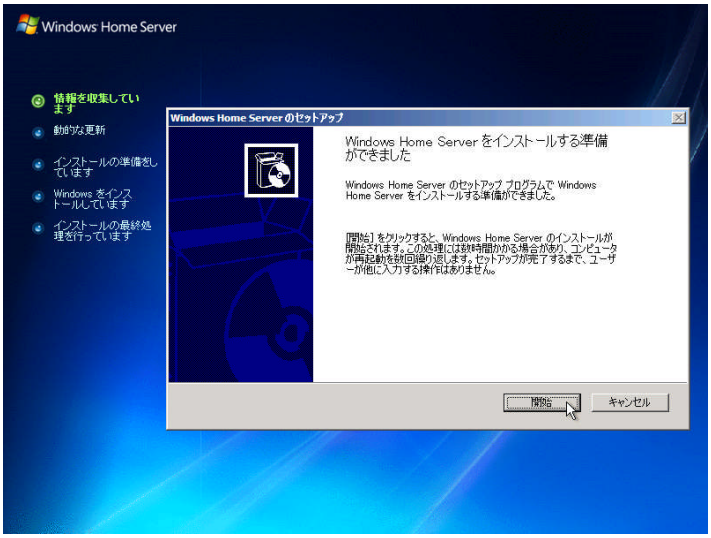
Masashi Shimizu shimizu@shimiz.org



⑮ 消去の確認をする。「はい」をクリックして、ハードディスクの内容がすべて消えることを確認する

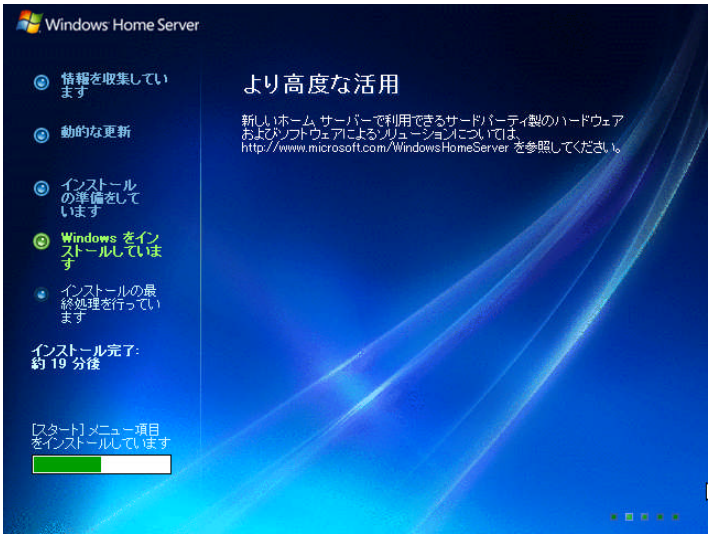
●ハードディスクの消去に注意

Windows Home Server を新規インストールすると、ハードディスクの内容がすべて消去されます。もしも、ハードディスクにデータなどが保存されている場合は、事前に必ずバックアップしておきましょう。



⑯ 「開始」をクリックして、インストールを実行する

Masashi Shimizu shimizu@shimiz.org



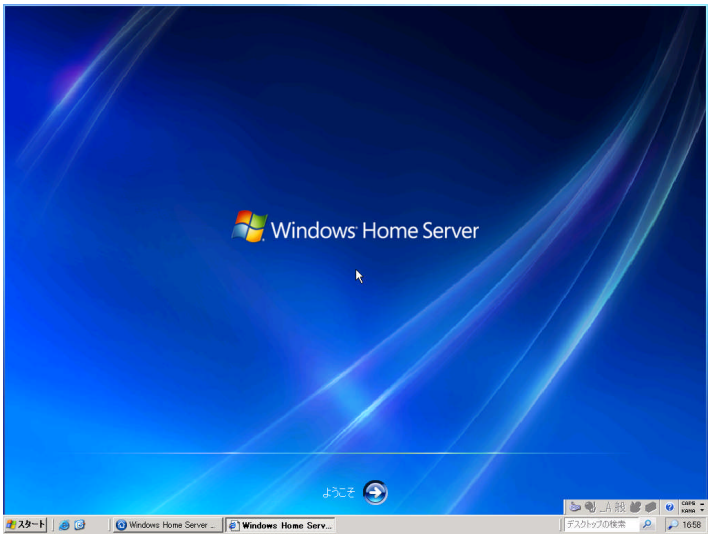
⑰ しばらく待つ。インストールにはしばらく時間かかるのでしばらく何もせずに待つ

●自動的に再起動される

この後、4～5 回ほどパソコンが自動的に再起動されインストールが実行されます。しばらく時間がかかりますので、30～40 分程度、パソコンを操作せずに待ちましょう。

⑱ インストールが完了すると、Windows Home Server が起動する

Masashi Shimizu shimizu@shimiz.org



⑲ Windows Home Server が起動した

●起動後はどうするの？

インストールが完了後、はじめて Windows Home Server が起動した際には、OS の初期設定が必要になります。初期設定については「3. Windows Home Server の初期設定をしよう」を参照してください。

Masashi Shimizu shimizu@shimiz.org